

環境と風土、そして情報学 - 風土工学誕生物語 -

情報学と風土工学は、「専門」の垣根を越えて深化するインタラクションの科学です。風土工学は「市民のための工学」である土木工学の諸分野に加えて、地質学、歴史学、民俗学、宗教学、人間科学、知識科学など様々な分野と関わっています。今回は、竹林征三先生をお招きし、文工融合の情報学と風土工学との接点についてお話しいただきます。

日時

平成28年

12月12日（月）

17:00 ▶ 18:30

場所

静岡大学 浜松キャンパス
情報学部2号館 25教室

講師：竹林征三（工博）

風土工学デザイン研究所理事長、
富士常葉大学名誉教授、山口大学時間学研究所客員教授

講師経歴：昭和42年、京都大学土木工学科卒業後、大学院を経て建設省に入省し、河川・ダム・砂防・道路等の公共事業に従事。風土文化と調和する誇りうる地域づくりの方法論として文理シナジーの独創的な風土工学理論を構築、科学技術庁長官賞や土木・建築部門の最優秀博士論文賞として前田工学賞の受賞等の評価を得た。現在は、風土工学デザイン研究所理事長。風土工学の学理の更なる研磨進展を図ると共に、風土工学の普及・啓発のため、全国各地での各種講演活動を行っている。平成27年7月7日、日本水大賞特別賞を受賞。

(http://www.npo-fuudo.or.jp/organization/index_2.htmlより)

講演内容

1. 環境とは
2. 風土とは
3. 心豊かな安全・安心社会を目指して
4. 地名・歴史・民話・伝説 - 無限の情報 -
5. 美学と自己の心理学・アイデンティティ
6. 情報心理学から感性工学誕生
7. 科学とは、科学の弱点を補うもの・仏教
8. 風土工学誕生
9. 苦節二十年・石ツブテの嵐

お問い合わせ

静岡大学情報学部 竹林洋一

TEL & FAX : 053-478-1486

E-mail : takebay@inf.shizuoka.ac.jp



静岡大学